

## YURI HIMURO SaloneSatelilite, Salone del Mobile Milano 2017



"SATOYAMA"  
Snip-Snap Series

Date: 2017.4.4~4.9

Booth: #B5 in SaloneSatellite

Location: Salone del Mobile.Milano Fiera Milano, Rho

テキスタイル・デザイナー氷室友里は、SaloneSatelilite, Salone del Mobile Milano 2017 にて新作「SATOYAMA」を発表いたします。遊び心溢れるテキスタイルを生み出し続ける若手女性デザイナーによる本展では、フィンランドで学んだジャガード織の知識を駆使して繰り広げる'体験型' テキスタイル・コレクションを世界に向けてお披露目いたします。

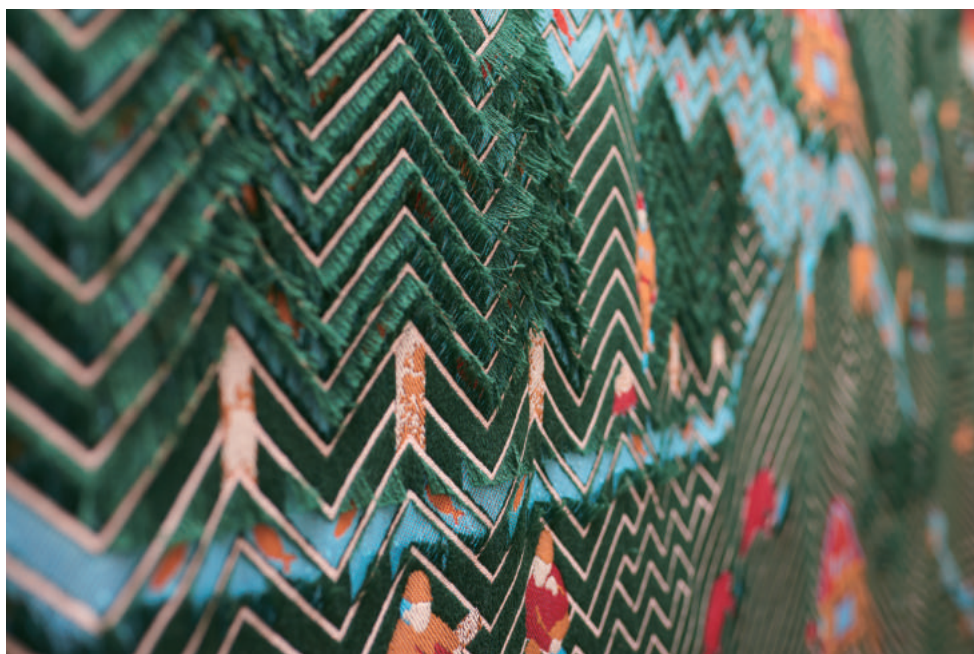
今回のキービジュアルとなる「SATOYAMA」は、ユーザーがハサミで生地を切って、柄を自由にアレンジする Snip-Snap シリーズに属し、作品のインスピレーションとなった西栗倉への思いを表現しています。ヒノキの森を表したグリーンの部分にハサミを入れると、中から川が流れ出します。湖を作ったり、山の上から滝を流すことも出来ます。切り方次第では、地面から生える草花に見立てるなど、想像力次第で様々な里山が生まれます。

織の組織づくりから自身で行う彼女のテキスタイルには、ハサミでカットする **snip snap** シリーズのほか、表と裏で柄が変わる **hide and seek** シリーズや、見る角度によって柄が変わる **motion-textile** シリーズなど、小さなしかけと工夫が詰まっています。会場では、ご来場者様に、ハサミでチョキチョキと「SATOYAMA」のアレンジをご体験いただけます。会期中に少しずつ変化を遂げる様子もお楽しみに！

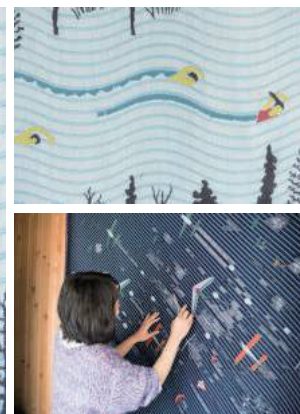
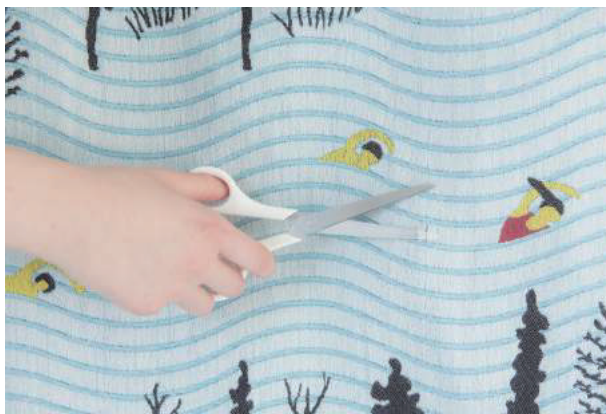
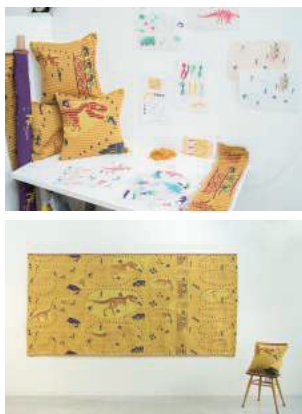
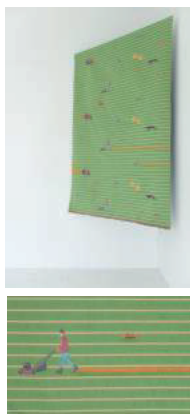
人と布の関わりの中に、驚きや楽しさをもたらすことをテーマに活動する氷室友里の作品コンセプトは、平面的なサーフェスに留まらないプロダクティブな感覚が漂います。独立初の海外展示に、テキスタイルの祭典ではなく、Salone を選んだ理由もここにあると本人は語ります。立体的で可変的な彼女のテキスタイル・コレクションをぜひこの機会にご体験ください。



## Collection Title: snip-snap series



"SATOYAMA"



"SHIBA" "HAKKUTSU" "LAPLAND" "SKY"

Material wool, polyester

Works SATOYAMA / SHIBA / LAPLAND / HAKKUTSU / SKY

Concept 人とテキスタイルとの関わりの中でハサミで切るという動作に注目し、デザインしたのが snip-snap textile です。二重の構造を持つテキスタイルを開発し、表層の糸が浮いている部分はハサミを入れることができるようになっています。そしてカットしていくと、そこに新たなストーリーを加えることができます。新作の SATOYAMA はヒノキの森をイメージしたグリーンの部分にハサミを入れることができます。中には川が流れています。切る場所によって川をつなげていったり、湖を作ったり、山の上から滝を流したりすることができます。また切り方の工夫でヒノキの木のような表情のテクスチャーを作ったり、地面から生える草花に見立てたりと様々な楽しみかたが広がります。それぞれの景色を作って遊べるテキスタイルです。これまでに、芝刈りや発掘、氷が張った湖や空をモチーフにしたデザインもあります。



## Collection Title: hide and seek Series



"CRABS" "CATS" "PEOPLE" "DEERS"

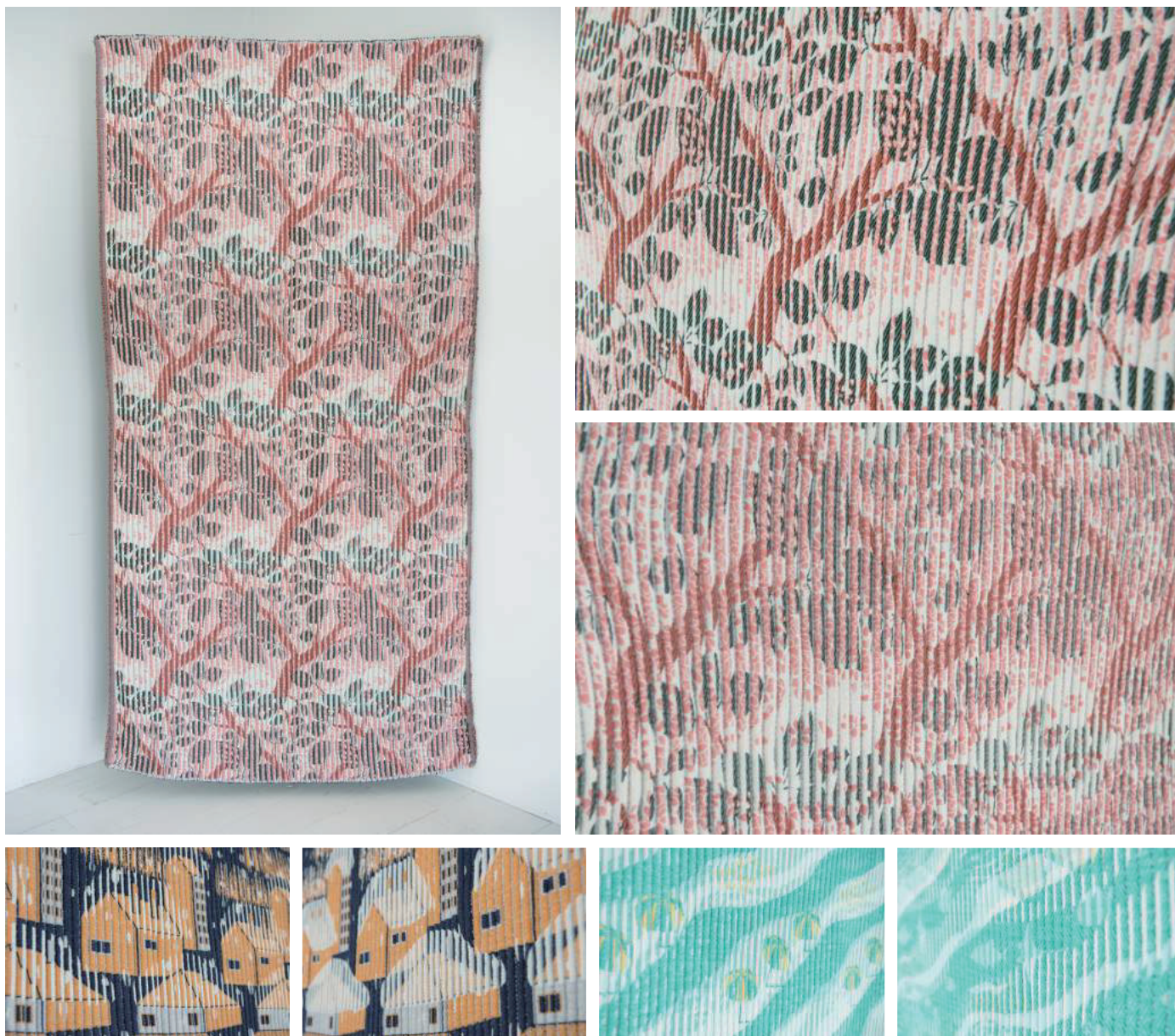
Material cotton,polyester

Works CRABS / CATS / PEOPLE / DEERS

Concept 人とテキスタイルとの関わりの中で何かを“隠す”という使われ方に注目してデザインしたのが hide and seek series です。ジャガード織りの技術を応用して、一枚の布で表と裏の柄が変化する生地を開発しました。表から見ると、隠れている柄が裏返すと現れます。例えば、グリーンの生地は、車の後ろに鳥を狙った猫が現れます。



## Collection Title: motion-textile Series



"SAKURA" "YUKI" "UMI"

Material wool, polyester, polyurethane

Works SAKURA / YUKI / UMI

Concept テキスタイルの柔軟性に注目し、デザインしたのが motion textile です。収縮糸を活用し、表面が蛇腹のような表情を持つテキスタイルを開発しました。左右で見る方向によって柄の見え方が変化します。例えば SAKURA は、左から見ると桜の木の葉が生い茂り、右から見ると満開の桜の花々の柄になります。ウールを使用し、空気を含んだ構造なので、軽く暖かくブランケットに最適です。何かにかかけたりするてくる凹凸に合わせて柄が変化する動きのあるテキスタイルです。

## About Designer:



### YURI HIMURO, テキスタイルデザイナー

1989 年生まれ。2013 年多摩美術大学大学院テキスタイル・デザイン領域修了。在学中にフィンランドのアアルト大学に留学し、ジャガード織を学ぶ。株式会社スマイルズを経て、2016 年秋に独立。オリジナルテキスタイルの開発のほか、レディースハンカチブランド swimmie や壁紙ブランド WhO へのデザイン提供、ecute 立川のアートワーク制作等を手がける。

独立以降、人と布の関わりの中に驚きや楽しさをもたらすことをテーマに活動を広げる。遊び心溢れるデザインと、平面的なサーフェスに留まらないスタイルが特徴的。フィンランドで学んだジャガード織の知識を駆使して、'体験型' テキスタイルの世界を創造中。

2011 多摩美術大学テキスタイルデザイン専攻卒業

2012 Aalto University MA Textile Art & design 留学 (FINLAND)

2013 多摩美術大学大学院テキスタイルデザイン領域修了

URL <http://h-m-r.net>

### Special Thanks

木工房ようび：「SATOYAMA」のインスピレーションとなった岡山県英田郡西粟倉にて、丁寧なモノづくりを営む SaloneSatelite 2017 の出展に際し、テキスタイル使用例となるスツールを制作いただきました。URL <http://youbi.me>